とうきょう　すくわくプログラム活動報告書

園名	西巣鴨・学びの保育園
活動日時	令和6年12月10日(火)17日(火)
クラス名(年齢)	ひまわり組(3，4，5歳児)
年間テーマ	自然、生き物

1. 活動テーマ

＜テーマ＞

身近な自然、生き物

＜テーマ設定理由(子どもの姿)＞

・寒くなり、虫の姿をみる機会が減ったが、「冬の虫はいないかな？」など虫探しの意欲が見られる。
・自然の変化(草木の色の変化や、落ち葉)に気が付き、調べたり観察しようとする。

2. 活動スケジュール

・冬の虫を探す。
・草木の変化に気がついたり、観察する。

3. 環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)

虫メガネ
虫取り網

4. 探求活動の実践

＜活動内容＞

・虫を探したり、草木の観察をする。
・虫眼鏡でじっくり観察してみる。

＜活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり＞

子どもの声・姿	写真
虫メガネを使って様々な自然の物を観察する。 「これはなんだろう？」「虫メガネでよくみてみよう」など関心を持つと共に、友だちとのやりとりを通して意欲的に活動を楽しむ。 色が変わった落ち葉を見つけると集めて園に持って帰りたいという姿がある。 バッタを見つけ、みんなで観察する。 優しく手に乗せたり、話しかけたりと生き物を思いやる優しい気持ちみられる。	

5. 振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

・寒くなり身近な生き物があまり見られなくなったため、自然への関心が薄れるかと考えていたが、自然の変化(落ち葉や、木の葉)に関心を持ち、興味を広げる姿が見られた。
・生き物を飼育したり触れあってきた経験から、優しく触れる姿や生き物に対しての優しい気持ちが芽生えていると感じた。